

健康・医療研究開発データ統合利活用プラットフォーム事業

令和4年度予算額 1.1 億円（新規）

商務・サービスグループ
ヘルスケア産業課
生物化学産業課
医療・福祉機器産業室

事業の内容

事業目的・概要

- 医療分野における産学の研究開発を推進するため、すでに我が国にあるデータ基盤と連携しつつ、AMED事業から生み出される研究開発データを、産業界を含めた第三者が利活用できるセキュリティの担保された基盤を構築します。
- 具体的には、①データベース管理システム（検索システムなど）、②利用者に対する一元的な窓口（事務局機能）、③Visiting計算環境を含む解析システムを整備し、継続的に運営を行います。

成果目標

- 令和4年度は本格的な運用を開始します。
- 令和5年度以降も、システム機能の向上等を図り、データの利活用を推進していきます。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

(1) データベース管理システム

- 検索システムを含めた、AMEDの研究開発に係るデータベース管理システムの構築を実施します

(2) 事務局機能

- 事務局を新たに設置し、利用申請対応やルール策定等といった利用者に対する一元的な窓口の運用を開始します。

(3) 解析システム

- 解析システムのセキュリティの高度化・ソフトウェア環境の整備を行うとともに、運用・保守を実施します。

